

2020年 新春企画



みんなのデータサイト出版1周年記念 マップ集読み解き講座 with アーサー・ビナード

2020年
1月13日(月・祝) 13:00~
@アーツ千代田3331

紙芝居の
実演よも
あるよ!



●大沼淳一

1944年宮城県生まれ。
愛知県環境調査センターで海や川の水質汚濁の調査研究に従事。同時に国内外の幅広い市民運動に参加。福島原発事故後はC-ラボ創設・運営、原子力市民委員会委員としても活動中。

●中村奈保子

みんなのデータサイト 事務局

●アーサー・ビナード

アメリカ合衆国生まれの詩人・絵本作家。広島市在住。ニューヨーク州コルゲート大学英米文学科卒業と同時に来日、日本語で作詩を始める。詩集「釣り上げては」(思想社)で中原中也賞、「さがしています」(童心社)で講談出版文化賞絵本賞を受賞など多数。昨年スズキコージ氏との共著「ドームがたり」(玉川大学出版)で日本絵本賞受賞。

市民が調べて作りあげた「図説17都県放射能測定マップ+読み解き集」を知っていますか？
この本で明らかになった東日本の土や食べ物の放射能の状況や、今じわじわと全国に広がる「汚染土壌」の処理問題について、みんなのデータサイト参加測定室C-ラボ(名古屋)の大沼淳一さんがわかりやすく解説します！

そしてゲストは詩人のアーサー・ビナードさん。新作紙芝居「ちっちゃいこえ」は広島原爆の放射能のお話。放射能はまだまだ消えません。ちっちゃいこえを聴きながら2020年を生き延びる知恵を、みんなで考えて語りあいましょう。

【日時】2020年1月13日(月・祝) [受付開始]12:30 [開演]13:00~17:00

【場所】アーツ千代田3331 コミュニティスペース (東京都千代田区外神田6-11-14)
〈最寄り駅〉末広町駅、湯島駅、上野御徒町駅、御徒町駅、秋葉原駅

【参加費】1,000円(高校生以下無料) 【定員】80名

【主催】みんなのデータサイト mail:minnanods@gmail.com

【参加申し込み】こくちーず(右のQRコード→)で要予約

※この事業にはLUSH JAPANの助成金を活用しています。



●台風19号で被災にあったデータサイトの測定室を支援するためのマルシェ(野菜や加工品の販売)を実施予定!
●アーサーさんとデータサイトの書籍販売コーナーあり

